

「役場庁舎整備に関する住民説明会 (H30年9月) アンケート」集計表 (職員を除く)

問1 年齢をお聞かせください

	回答数	構成比
(1) 10代	0	0.0%
(2) 20代	1	1.2%
(3) 30代	5	6.1%
(4) 40代	4	4.9%
(5) 50代	7	8.5%
(6) 60代	28	34.1%
(7) 70代	22	26.8%
(8) 80代以上	10	12.2%
無回答	5	6.1%
計	82	100.0%

問2 性別をお聞かせください

	回答数	構成比
(1) 男	52	63.4%
(2) 女	25	30.5%
無回答	5	6.1%
計	82	100.0%

問3 お住いをお聞かせください

	回答数	構成比
(1) 小鹿野	34	41.5%
(2) 長若	11	13.4%
(3) 三田川	13	15.9%
(4) 倉尾	9	11.0%
(5) 両神	9	11.0%
無回答	6	7.3%
計	82	100.0%

問4 説明はわかりやすかったですか？

	回答数	構成比
(1) わかりやすかった	27	32.9%
(2) ふつう	26	31.7%
(3) わかりにくかった	4	4.9%
無回答	25	30.5%
計	82	100.0%

問5 庁舎整備に関する自由な意見をお聞かせください

	回答数	構成比
(1) 記述有り	41	50.0%
無回答	41	50.0%
計	82	100.0%

「役場庁舎整備に関する住民説明会(H30年9月)アンケート」記述集計表

アンケート 自由記述欄における庁舎整備パターンのまとめ(職員除く)

現在地に建替え	18件
三田川中リフォーム案	2件
その他	26件

問5 庁舎整備に関する自由な意見をお聞かせください

区分

現在地に建替え

- 1 役場庁舎整備についての資料を多角的な見地から検討結果としていただきました。個人ファーストではなく、より多くの町民にとって安心、利便性の高い、ベターな判断と考えます。立地条件として心配される点については再度調査をお願いします。将来の人口減少、少子高齢化を考慮し、大局的、総合的に考えた最終判断に委ねたいと思います。 現在地
- 2 三田川中学校をリフォームするより現地に建て替える方が良いことと決定する方が良い。 現在地
- 3 わかりやすい説明でした。説明を聞き、現庁舎の場所への建て替えが良いと思います。 現在地
- 4 現在地に建て替え案が有利だと思います。合併特例債が使えるうちに早くしてほしい。 現在地
- 5 先々建て替えしなくてはならなくなるものである以上、少しでも余裕のある早い時期に行うのがよいと思う。 現在地
- 6 現在地に建替えがよいと思う。
全ての課が1つの庁舎に入れるようにしてもらいたい。
新庁舎ができることを望みます。 現在地
- 7 色々話がありましたが立替えがいいと思います。自分の生がある内に新しいのがほしいです。 現在地
- 8 ・震度6強の地震があった場合に崩壊と言われている役場に用事があってもいけない。
・今の場所に立て直しをすればよいと思う。
・三田川中が駐車場が広いから良いと意見がありましたが、グラウンドが狭くなるのは困る。 現在地
- 9 木材を使用した庁舎を現在の場所に建て替えるのがよいと思います。 現在地

- 10 ・現在の庁舎の位置が絶対よい。
 ・町の中心地でもあり、人口も多い（利用する町民）
 ・何で山村がよいのか、県庁所在地と同様に考える方がよいのでは？
 ・質問者の時間を制限しておいた方がよかったかな？（長すぎて何を言いたいのかわからない） 現在地
- 11 町民が利用する場所、町民の生活・お金を預かっている場所なので、耐震問題を考えると建て替えをした方がいいと思います。職員の皆さんが安心して働ける庁舎を！町民が安心して利用できる庁舎を！ 現在地
- 12 庁舎を三田川中にもっていかれると高齢者はとても行くのが大変となるので今の所に建ててもらいたいと切にお願いいたします。自分の場合には歩きななので近い所でないと困ります。 現在地
- 13 現在地に建て替える方が良いと思います。 現在地
- 14 町の行政の批判ばかりの説明会は意味がないと思う。
 庁舎の建て替えの場合、現在地に建て替えて進むようにしてもらいたい。
 駐車場の確保を検討してください。 現在地
- 15 ○庁舎は現在地に建設すべき。
 ○今迄50年間この場所で不自由なことはないし、滅多に行く事もない。
 ○駐車場も一度にいっぱいになる事もない。
 ○旧小鹿野町住民も多いし、町の中心地でもある
 ○今の庁舎を壊しても改築してもお金は掛る（三田川に移しても同じ）
 ○一人ひとりの賛否を（無記名で○×式）問うても惑わされる人がいるので町長も資料に基づいて進めるべき、頑張り！
 ○庁舎は現地に建設すべきで有る。これに反対している人々は何の根拠もなく、別の件を引き出したりしておかしい。
 ○町議の人も、もっと勉強するべきです。町を良くする為には町長と共に良い方向に進めるべきです。
 ○三田川の学校を改築しても、土地を探して新築しても結果的に予算はかかると思う。資料に基づいて今の場所に建てた方が良い。
 ○国政も同じ様にいつも、何でも反対する人がいるが、良い所は認め、悪い所は定め、良い町になる様に努力すべきです。
 【余談】
 町長を応援する者ですが、すべての事に賛成してる訳でもない。良くて当たり前。頑張って町づくりを行って下さい。町の長になりつつ有り頼もしい。 現在地
- 16 現在のところに建てるのがよいと思う。
 他域と同じような条件の視察は必要だと思う。ただ、見学すればよいのではなく目的をもって視察していただきたい。役場職員のお役所主義でなく研究心をもって行動していただく事。小鹿野町のためにを忘れず、色々な事に活力と多角的な考えを持ってお願いをしたいと思います。
 町民の賛否を（世論）聞いてほしい。一部の意見に惑わされないでほしい。 現在地

説明会で町民の意見を聞くのは良いこと。だが、それは手段で目的は町に必要な庁舎を作ること。町への批判が多く、もう少し建設的な意見が欲しかった。

私は現在地に建て替えるに賛成です。

理由：町が災害になった時、国道299, 140号が入口になる為、自衛隊、救急隊、食料品他の救援物資、給水車、ボランティア等、整理、町民との連絡、配送等どれだけの人が必要か？町民の命を救う為の防災ヘリの着陸など考えると駐車場に小、中学校のグラウンドを使用、ヘリポートに使用、避難所、物資の仕分けに校舎を使用、近くに農協、銀行、郵便局、病院、文化センター、体育館、警察署などがあり条件が揃っている。これらに役場庁舎から指揮すれば多数の人がさばける。

最近の東日本大震災を始め、熊本、広島、岡山、北海道などの自然災害があり、殆どの所で結婚して初めて、生まれて初めて、今迄こんな事は無かったから、とか想定外の過去に例がなかった。今の気象変動は想定外を続けている・・・

台風も950HP以下が続々発生し車が飛ばされる状況、過去の常識は通用しない、これに備えるべき、従って庁舎は現在の位置に建て替えるべき、町民の命が第一、命がなければ何もできない、改造応急手当をすると常に手当が必要、かえってランニングコストがかかる。

現庁舎は駐車場が少ないという人がいたが、人口減により車も減り心配はない。

【追加】

庁舎の耐震性が無いならすぐに移動すべきとの意見が出たが、自分の家ならどうする・・・人事ではない。現実を考えるべきだ。だから早く建て替える議論をしている訳で、決定実行を早くすべきで、それまでは今の庁舎に居れば良い。

転ばぬ先の杖を考えているのだから先に進めることに意味がある。何をするにも反対は付き物。非難に耐えてやり抜くことに男の魅力があります。10年20年後あの時建てて良かった今ではお金がなくとてもできなかったと子供達から必ず評価されると思います。

頑張ってください。突破するしかない。



18 庁舎整備に関する提言

現在地

1. 総括

2030年に人口が8,500人を予測して、12年後に人口30%減・高齢化率30%以上に進むことは現実である。

町長さんは広域市町村圏組合の出身なので、秩父広域における小鹿野町のあり方を考えての拠点造りを基本として欲しい。

尚、キャリアを持った高齢者に活躍の場を提供し、福祉費の増加を抑え、町会議員・役場職員を半減して財政の健全化を図ると共に、各地にある耐震化の進んだ建物を有効活用して、旧町村単位でのキメ細かいサービスを提供すべきである。

2. 財政

現在の財政健全化比率が国の基準以下でも20年後・30年後を考えると大変心配である。

「箱物行政」から脱して「知恵のある行政」へ切り替え「3割自治」から「十割自治」に移行する。

歳入¥71億円の内、町債を差し引くと実質収入¥63億円で借入金残高¥75億円は歳入の1.2倍で過大すぎる。

返済額を借入額の2倍にして借入残高を半減させる必要あり。

3. 建設

52年経過し耐震不足の庁舎は最小の単位で現在地に建設し、町債を増やさず削減する努力をすると共に、駐車場の面積を3倍に増やして町民の利便性を図る。

4. 提案

高等学校活性化 資料埼玉新聞17' 10' 9

高齢者活動 資料2000' 2' 14

研究機関誘致 資料 毎日新聞18' 1' 25

商工会館移転 跡地は病院の駐車場

旧三田川中リフォーム

- 1 借金して建て替えを至急しなくてもいいと思います。三田川学校をリフォームして当分の間旧庁舎を耐震強度になる新しい庁舎をゆっくり建築願います。 三田川
- 2 今回の説明を聞いて、庁舎整備する主な理由は耐震の事と、それならば耐震補強済みの三田川中を利用すべきではないでしょうか。又、現在旧中学校の維持管理費が町政を圧迫していると聞きます。それも三田川中を利用することで解消するのではないのでしょうか。 三田川
三田川中リフォーム案と新築案の比較検討に以上の事があまりふれられておらず、見積り金額等もリフォーム案は高すぎると思いました。比較検討は明らかに片よりを感じました。
最後に、町民の皆様と「ともに考えること」を大切に、とありましたがどこまで意見を聞いていただけるのか、期待しています。

その他

- 1 今日のQ&Aを配布してほしい。 その他
- 2 意見がありすぎて時間内では書き出せません。 その他
- 3 将来を見据えた適正規模庁舎を！
 - ・国の財政難（交付税減）
 - ・危機管理（火災等）
 - ・必ずしも今の職員が全員入る必要はない
 - ・国道に抜ける最短の広い道路（道路確保）
 - ・人口減少による消滅自治体の広域合併の可能性その他
- 4 今始めなければ、合併特例債運用、建設間に合わない財源の、確保早急決定必要耐震校舎改修、廃校、柔剣道場、作りの建物、出資その場、しのぎの補助事業、町政、不信、目標不明確町のこれから新たな構想で再出発、豊かな自然の中で耕して食べる、豊かな資源を生かして暮らす、子供を健康に育てる人口増に、郷土を守りながら生き続ける町民の住む町づくりは継続希望人心豊かな町作り、町長さんの旗振で、実現できます その他
- 5 今までと異なり自然災害が多くなって来たので、拠点となる役場は直してもらおうが何かあってからより良いと思います。 その他
- 6 埼玉県で過疎化が一番の小鹿野町で人口減少に負けないとありますが、どうにして減少を食い止めるのですか。 その他
- 7 出席者30名ばかり、町職員の関心が多い様に見える町説明に、一方的な言分木造建築、防災拠点、合併特例債利用で町負担軽減、交付税による補填の説明それでも4億の出費必要。今、決断をしなければ庁舎、建築の機会を失う、との判定人口減少、対策、地域復興の政策での三代、同居、恵まれた山を護り田畑を耕し自信を持って、生き続ける、ふるさと再生を選択の小鹿野の新しい、ふるさと作りを願いたい。
[REDACTED]
説明で終わってしまう、このまま進めば町長、副町長の思い通り町議員多勢参加説明会、二回場で意見なし説明会黙認、発言者なし参加者人数に水増参加、
事業推進アドバイザー 副町長、参加者審議公表公開必要、
改善議場スペース、平面、座席、傍聴席、移動椅子、少なく見ても30席以上つめこみ可能
住民との議員面接可能、スペース確保
事務局申請対応の面接の検討
町民ファースト町長の裁断に期待します その他
- 8 三田川は避難場所として、仮設住宅用地としても確保 その他

- 9 庁舎は老人にも行きやすい事。
段差の無い建物。
多くの駐車場整備。
庁舎内のやさしい対応。 その他
- 10 避難所は特に庁舎でなくても、学校の体育館や文化センターでも良いと思うし、三田川中学校リフォーム案などが良いとは思いますが、特例債の対象となるのが「新庁舎」のみとのことなので「新庁舎」も悪くないのかもしれない（？）
（リフォーム（木造）は一風かわった庁舎でかなり良い案だと思うのですが）←ふるさとの個性を生かしたものとして？ その他
- 11 人口も減少するので、できるだけ予算はかけない方がいいと思います。 その他
- 12 ・引越し費用をなぜ示さないのですか。
・バスは動くので、どちらでも同じことではないか。
・祭り会場は、中学校校庭でもできるので、論点にならないのでは。
・現在地にできれば、中心地の方は便利かもしれないが、車で10分程の距離の移動ならば、大して不便ではないのか。
・図書館を併設して欲しい。
・職員の命も大切なので、すぐに行った方がよいと思います。
・設置案Bで、両神庁舎に全職員入るのであれば、両神庁舎を使うのはだめなのか。 その他
- 13 説明するのはいいのですが最終的な決定は誰が決めるんだろうか？と思いました。町民ファースト、市民とともに考えているなら決定も多数決で決めてほしい。あとは、概算事業費も他自治体ではなく、ちゃんと数字を出してほしい。これから少子化が必ず起こるとしたら、ずっと小鹿野町を守っていこうと思っているなら、負債を作らない町づくりをしてほしいと思います。 その他
- 14 役場機能は一か所に集約した方が良い。 その他
- 15 役場庁舎整備に関する公聴会2018年9月26日 長若健康改善センター
[REDACTED] その他
[REDACTED]

私の宣伝になってしまいますが、この町でも公演をされましたテレビの『開運何でも鑑定問』でお馴染みの中島誠之助先生が、小冊誌の『やきもの文化史』のコラムで私を紹介して頂きました。
その一文の中で「個展を続けるうちに44歳の時に天の啓示を受けるようにして埼玉県秩父郡小鹿野町に窯を移築します。」と評価をして頂きました。ある意味では、地元の人が自分達の足元が見えてない。その認識

とプライドが持てないのでは無いのでしょうか？

これから本題に入らせて頂きます。

子供この頃から、「推理小説・心理学」など多くの本が好きで読み漁っていたので、皆様とは違う角度の目線で話をさせて頂きます。

正直、私にとって町長に誰がなろうと良いのです。私の言うことを理解して小鹿野町の町民が誇りを持って豊かな生活が出来るようになることを願っています。少しでもこの町がよくなるようなお手伝いが出来ればと思っています。

誤解のないように言っておきますが、議員や町長になろうと言う気は更々ありません。

確かに今回の箱物の件は、『クアパレス』などとは次元の違う問題です。クアパレスは、民間企業がやることで、採算のノウハウも無いボンクラ議員が賛成して年間2000万円もの赤字を町民の税金から補てんを5年間しました。1億円ですよ。私に言わせれば、賛成した議員に私財を投げうってでも払わせろと言いたい。議員年金を返上しろと言いたい。

ある方がこの町の議員さんは『化石頭』の方々が多いと言われました。何の化石かという「アンモナイト（案も無いと）」なので、町長さんは立場上大変なことと御察しいたします。

確かに今の庁舎は老朽化が目に見えて、冬に窓口の若い職員などは膝掛けをして寒さ対策をしていて、見えても可哀そうである。

古くなっていて、耐震性の問題もある。今の状態で災害時の庁舎は、機能を果せるのか。との疑問もある。

町の玄関として、歌舞伎衣装や縄文土器の展示も必要な事と考えます。しかし今後の展望として、外からの金を落とさせるには自然と体験出来る『観光』をメインとした環境整備が必要と思われれます。しかし何しろ歴代の町長が勝手に箱物を作ったので、施設同士の関連性が無いと思うのですが如何でしょうか。

都会の人間は、キリスト教会のようなクアパレスのような温泉施設は望んでいません、この町の顔としての、機能としての環境を考えた小鹿野町に相応しい庁舎になることを願っています。

これからお話をする事が肝心な所なのですが、議員経験をも役場の職員経験も無く町長になられた森町長は、実は大変だとお察し致します。町政でまず、この案件を選んだ理由に外的理由に加えて役場内での政策進行をスムーズに行いたいとの腹心があるように思います。

職員が動かないのか、動く能力を持っていないのか私には分かりません

が。

そこで私なりの提案なのですが、IT設備も当然導入するわけで、これに多額な予算と経費がかかるのは目に見えている。当然の事ながら、それだけの設備を導入すれば、職員の半分から三分の一程度は必要と無くなる。その事を町長として宣言しなければいけないし、そうしないと住民の同意も難しくなると思います。その余った職員達をどうする。

取りあえずこれまでのところで、町長さんのご意見をお聞きしたい。

今後世の中は、益々高齢化が進み老人が増えてくる。
私はその高齢者達の職員に回すことをして、福祉の町作りを同時に企画したらいいと思っています。

ただ公聴会をして、反対する意見が無ければ住民の同意を得た。と言うような町政は行わないでほしい。有識者における住民からの意見を反映した、庁舎にしていだきたい。単に建築業者に丸投げをするのではなく、第三者機関がチェック出来るような事にして頂ければ良いかと思えます。

- 16 新築、リフォームとも金額の根拠がもう少し詳しいとよかったと思いません。 その他
- 17 職員が関心を持ち検討し、具体的に理解・把握していくこと、勉強が必要であると思う。 その他
- 18 比較検討の案では、現在地新庁舎の案有利の下地の下で結論が出ていることに疑問が残ります。
①なぜ小鹿野町中心地発想の観点で人口の多い中心地を基に考えている発想は、おかしいです。両神、三田川、倉尾、長若、下小鹿野地区を考えると町内中心の考えでものを考えている。人口の少ない地区の切り捨て発想が見えます。もっと先に取り組む課題は、過疎地対策、若者への流出防止、産業の振興化対策、林・農業等の活用、空き地・農地対策等の取組を急ぐべきものです。国保の値上げ等が心配されている住民も多い、年金問題等でも生活できない人が多くなってきている現実を見てほしい。 その他
- 19 人口減少を理由なら、もっと若者が町に関心を持つように町民を混じえた三田川中学の見学会はいろいろな意味で大事なことだと思う。町民が無関心になることを防げると思えます。（回答が欲しい） その他

- 20 ・様々な考え方があります。
 ・町の将来を考えてじっくりと検討した方が良い。
 ・安全は緊急課題。現状が危険であれば安全な場所へ一時移転も考えるべきでは。 その他
- 21 1日も早い建設を望む。町民の安全、職員の安全。 現在地
- 22 同じ場所に建て替えありきの様な感じでした。 その他
- 23 町民を守り頑張ってください。 その他
- 24 ①税収を増やすこと、個人所得増、町の活性化
 ②住民の心を明るく希望に満ちたものにする その他
 ①②を手掛け、それから庁舎整備する。町民の協力を得られると思う。庁舎整備をして、イ消滅都市にならないか、ロ今後100年小鹿野は破綻を免れるか、北海道夕張市のように破綻しないのか？企業版ふるさともう税、ニトリ2億、ツムラ3億寄付金で活性化を図っている。小鹿野町にはそういう企業はない。町民一体となり力を合わせて進んでいかないと衰退の一途をたどるのみである。
 ・庁舎整備してのメリット、デメリットを記入してください。
 ・職員全員のアンケートもほしいです。民間の企業は破綻すると社員は失業するが公務員はそのまま、我が身に降りかかってこない。そこが問題。町長、副町長トップたちは会社の社長と同じ、大変な思いで経営している。そういう社員を従えている。心安まる時がないと思う。大変な時期に役付きになり心痛んでいる。町民の中にはそう思っている人たちも多くいると思う。
 9/16の日経新聞によるとベットタウン高齢化、所得減のドーナツ型現象が起こっている。65歳以上の比率5年間で5ポイント以上増えた地域、青梅市5.0、飯能市5.2、久喜市5.9、取手市6.8、収入4.7万円減、それによって①高齢者サービス減、②若者が出ていく、秩父市、小鹿野町はどうなのか数値を知りたいです。
 米、中の貿易摩擦、精密機器部品下請け工場に及ぶ影響は？またリーマンショックから10年経って、またリーマンショックのような出来事が無ければよいが？9月になってトランプ発言により人民元が大幅に下がりシャドーバック危うし、それリーマンショックか？と一時騒ぎになりました。小鹿野の中小企業における影響は？予測してみてください。背筋が凍るような思いをしたのは私だけでしょうか？
 消費税が来年10%になり景気回復、収入増を謳っていますが、そんなに国民は喜んでいるのでしょうか。老人が増え、介護費が増え、働く若い世代が減り、町の税収入も減る、そんな時が目の前にきているのです。新町長、新町政が始まった今、ふるさと再生に向け一丸となって改革していかないと財政破綻になってしまうと危惧しております。町民が背を向けてからではどんなに良い案を出しても遅かりし由良の助になってしまっは元も子もないのではないのでしょうか。町民のための良い役場経営をお願いします。

I 役場庁舎の役割

その他

◎町民の生活や命を守る

- ・生活を守る、災害から町民を守る

◎公平・公正な教育

- ・いじめや不登校の児童を無くす
- ・生涯教育を通じいきいきとした人生を送る

◎人口問題（街づくり）

・転出者を減らす。Uターン・移住者を増やすため独自性のある魅力ある子育て支援・教育・住宅・医療・福祉・コミュニティ等の行政文化向上のため職員が一丸となって頑張る

※転入者が増えるよう魅力ある町政を取り組むなか、役場職員の転出・町外に居住者の増など好ましくない状況にある。

II 役場庁舎建替えの賛否

◎3つの選択肢

- ・耐震補強して現在の役場庁舎を使用する。

案1 現在公表されている日本列島の地震に関する情報では、秩父地域に震度6クラスの地震発生の可能性はほとんどないとの見解が主流であり、今年3月に改訂された防災計画にも震度6強の地震想定が盛り込まれていない。耐震補強を行ったうえで引き続き庁舎として使用する。

倒壊の恐れがある役場庁舎を使用している現状、震災（避難）訓練を行い、庁舎には町民向けの案内を行う必要がある。

案2 三田川中学校等の既存施設の改築

案3 建て替え（現庁舎を取り壊し以外にも候補地を検討）

◎建て替え役場庁舎の場所選択

案1 現在の役場庁舎に建て替えることは、崖問題はあるが土木の調査対応（ボーリング調査や基礎工法の選択・擁壁の築造）の技術力からすればなんら問題はない。P11庁舎整備の基本的な考え方の「花と歌舞伎と名水の町及び春祭り等のアピール」を街づくりの幹として考えるならば屋台歌舞伎を国指定の無形文化財登録に向けて小鹿野町は最大限の努力をすべきであって登録になれば、（構想）屋台歌舞伎会館を建設すべきでその候補地は現役場庁舎が最適の場所になるので役場庁舎候補地として好ましくない。

案2 その他小鹿野町の町有地を検討した場合は、街づくりと交通の便からして、三田川中学校跡地に一部施設を解体し役場庁舎を新築するのが最善と考える。現役場庁舎と長若に出張所を設け不便さを解消する。

残った校舎を議会議事室、会議室、職員休憩室などに利用する。

案3 町立病院及びやおよし周辺は、町民の生活の場に隣接することから、生活者にとって最も利便の高い場所になる。

ただし、用地取得が必要になり困難も予想され、遊休町有施設の解消にもつながらない。

◎役場庁舎整備条件

- ・人口問題＝街づくりのために役場職員一丸となれる場
- ・建設費は、三田川中学校改築費用程度にする。
- ・町内業者受注（分割発注）できる役場庁舎の設計
- ・町民の交流場所をつくる

例：役場カフェ（移住者を生活の基盤が整備されるまでの間、非常勤嘱託として雇用する。）
高齢者が気楽に出入りできる施設（近隣にグランドゴルフ、ゲートボール、輪投げ等のできる施設を整備）

Ⅲ 役場庁舎整備方針の決定の手順

◎町民に対する手順の誤り

- ・説明資料の比較検討を役場職員が作成したものを示すことにより、押し付けられた感じがします。
- ・基本構想の策定を街づくりの専門家へ委託し建て替えや改築・建築場所選定・庁舎の規模や工事費などの比較検討をしてもらう。
基本構想を策定するために、検討事項を町民の声を入れたものにする。
- ・その後、基本構想を町民へ説明し役場庁舎建設に向けた基本設計、詳細設計を行い着工する。

26

長期的な展望により、ブラジルはブラジリア、インドはニューデリーと全く新しい処に首都を移転した。
町の庁舎整備においては、町外から客観的、複眼でリスク管理等白紙の状態を考えて計画すべき。
車社会において一番大事なことは駐車場を充分確保すべきであり、十分な駐車場が確保されなければ防災拠点には決してなり得ない。
結果的に税金の無駄使いとなる。
スロープ、障害者用トイレ、点字ブロック、エレベータ等は必要となる。
車イスでの利用は、議場・傍聴席もしかり。
観光面では、特に女性は公衆トイレが綺麗で利用し易くなければ評価されない。
図書館においても、多くの蔵書があっても利用者が少ないと聞く。特に町職員は積極的に愛読され、一丸となって地域おこし、町の活性化に貢献されることを期待します。
日本の官庁会計は単年度会計であり、予算は残さないで使い切るケースが多い。残すと次の年度に予算が付かない。
一方ドイツは複数年度会計と聞く。先を見て充分議論され、予算執行し、無駄を省くことに主眼が置かれている。
今後、日本もドイツを模範とし、活発に議論し、無駄を省くことが必要と思われる。

その他

駐車場について

- 三田川中の場合、十分な面積を有し、庁舎機能や防災拠点としては、大変恵まれている。有意義な活用が可能となる。
- 一方現庁舎の場所においては、議会の傍聴でさえ駐車スペースを見つけることが困難である。
現地の職員でさえ駐車スペースが一杯であり、両神庁舎にいる職員が合流した場合、明らかに大幅に不足となる。

会議を開催しても、町民の駐車スペースはない。町民は、文化センター、体育館等の駐車場を利用して会議や議会の傍聴をするのか？

○横瀬町の場合

庁舎の附近の民有地を借上げ、駐車場として整備し、利用する職員に月額700円で貸し、町の収入として計上しているとのことである。

○秩父市にあっては、遠方より通勤する一部職員、又身体の不自由な職員のみ市有地を駐車場として利用させている。

大部分の職員は、個人で月額5,000円から10,000円の駐車料金を負担している。この場合既定の通勤手当のみである。

○小鹿野町の場合でも、仮に現在の庁舎の位置に統合する場合、職員駐車場は近隣の空地や不耕作地等を町で借上げ、利用する職員に適正な額を駐車料として徴収することが必要と思われる。但し、身体の不自由な職員については除く。職員はこれを体力づくり、健康づくりと位置づければ病気予防にもつながる。

これが、町民ファーストになるとと思われる。